

みたか環境ひろば 第46号

平成 26年 1 月 1 日号



■スポーツGOMI 拾い大会 in ふじみまつり

11月23日、新しいごみ焼却場のクリーンプラザふじみで行われた「ふじみまつり」にて、「スポーツGOMI 拾い大会 in ふじみまつり」が開催されました（みたか環境活動推進会議と日本スポーツGOMI 拾い連盟武蔵野大学チームの共催）。

45分間に、定められたエリアで拾ったごみの質と量をポイントで競い合うスポーツGOMI 拾い大会。スポーツ感覚でごみ拾いを楽しみながら一緒にまちをきれいにしようというものです。参加チームは9グループ34人。集めたごみの量は、17.87kgでした。優勝は下連雀5丁目選抜チーム。賞品として三鷹の森ジブリ美術館のチケットと手作り箸キッド、ボールペンが贈呈されました。

このスポーツGOMI 拾い大会は、みたか環境活動推進会議がバックアップし、学生が主体的に運営するという学生の貴重な体験の場にもなっています。今年の反省を来年に活かしたいと、早くも学生たちは来年の抱負を語ってくれました。（竹上）



準備体操をする参加者たち



集めたごみを前に参加者全員で記念撮影

■丸池わくわくまつり

10月27日（日）、台風の影響で開催が心配されましたが晴天にめぐまれ、丸池の里で「丸池わくわくまつり」が開催されました。たくさん子ども達がいろいろな遊びに夢中になり楽しんでいる中で「紙すき」の体験コーナーを昨年に引き続きやらせて頂きました。

紙は木から作られていることを知って資源となる紙を大切にする気持ちを育てたいという目的から子どもたちに体験してもらいました。紙をすいて絵を描くことですが、事前に絵の色を三原色から六色に増やして色染めした楮（こうぞ）を準備しました。楮をかくはんしたものを「す」に流してヒモで絵を描いてその中に色染めした楮を流して作品に仕上げます。子どもさんだけでもできますが、親子で参加して下さる方も多く親の方がつい夢中になって仕上げている方が多いです。

作品としては、ハガキ、ランプシェード、ブックカバー、一閑張り、スマートフォンカバー、卒業証書等なんでも作れます。またこの和紙は再利用することができます。一度体験してみませんか。（大平）



当日作成した紙すき



紙すきを作成中

■大沢コミュニティセンターの花壇

平成21年度の秋、「NPO法人花と緑のまち三鷹創造協会」により既存花壇をイングリッシュガーデン風に改良いたしました。大沢コミセンには3か所に特徴のある花壇がありますが、今回は、天文台どおりの奥行き3メートル横15メートルの花壇を紹介いたします。

今までは、緑と公園課の「花いっぱい運動」で20数年間、定期的に配布された花を、大沢住民協議会の環境部会が植えるだけでした。イングリッシュガーデン風に改良された花壇は、苗の植え付けを自分たちで考える画期的なものでした。4年の歳月をかけた宿根を中心としたガーデンづくりは、花壇ボランティアさんも加わり、季節ごとの美しい花々が咲き誇る「ボーダー花壇」と評価されるようになりました。「コミセン前」の停留所前にありますので、早春には1000個以上のクロッカスやムスカリ、シラーが一斉に咲きだします。暖かな季節になりましたら、足を運んでいただきたいです。(千野)



初夏に咲く「コンボルプルス」
別名ブルーカーペットと呼ばれ、早朝に鮮やかなブルーの小花を咲かします。
手前にはラムズイヤーとジョンソンブルー

■私と玉川上水

私の住んでいる近くに、神田上水と玉川上水があり、共に江戸時代に江戸の住民の生活用水として大変重要な水路でした。神田上水は、井之頭池が発祥とされ、また、池に湧水が七か所程あったと言われています。代表的なものが今も残っているお茶の水（現在はポンプでくみ上げています）ですが、東京のお茶の水もこれにより名付けられたという説があります。当時、神田上水は日本最初の水道でしたが、これだけでは江戸の人口の飲料水としては補うことはできませんでした。さらに、年々増加する人口に対応するため、幕府は第二の水道として、玉川上水を開削しました。多摩川の羽村の堰（せき）から四谷の大木戸までの43キロメートル高低差92メートル、武蔵野台地の尾根筋を選定してのこの工事、これをわずか8か月で完成したというのには驚きです。それから約350年玉川上水は、江戸そしてそれから東京の街に飲料水として送り続けましたが、今から約50年前、昭和40年新宿副都心の出現により淀橋浄水所が閉鎖されることにより、その役割を終えました。

その後住民からの要望により下水処理水を流して玉川上水は再度復活しました。復活までの約20年間のあいだに、法面にはいろいろな雑木が生い茂り、また、崩壊なども起こっている箇所も見られました。最近では、都も色々手をいれて、少しずつですが管理ができていく所も多くなり散歩をする人も多く、また生息する動植物も数多く見られます。都会に残されたグリーンベルトとして、また、歴史的にも貴重な遺産として、これからもこの地域一帯を大事にしたいと思います。(鈴木)



自宅近くの玉川上水

環境掲示板

「羊毛で作る羊くん」作り

主催：三鷹市
日時：平成26年1月22日(水曜日)
午後1時～3時30分
場所：三鷹市リサイクル市民工房
対象：どなたでも
定員：8人(申込多数の場合は抽選)
料金：無料
申込：1月14日(火曜日)必着で、
往復はがきでごみ対策課まで申し込む
問合せ：ごみ対策課(内線2536)

「紙バンドのチョコセット」作り

主催：三鷹市
日時：平成26年2月5日(水曜日)
場所：三鷹市リサイクル市民工房
対象：どなたでも
定員：8人(申込多数の場合は抽選)
料金：無料
申込：1月28日(火曜日)必着で、
往復はがきでごみ対策課まで申し込む
問合せ：ごみ対策課(内線2536)

「綿棒のお顔のおひなさま」作り

主催：三鷹市
日時：平成26年2月13日(木曜日)
場所：三鷹市リサイクル市民工房
対象：どなたでも
定員：8人(申込多数の場合は抽選)
料金：無料
申込：2月5日(水曜日)必着で、
往復はがきでごみ対策課まで申し込む
問合せ：ごみ対策課(内線2536)

省エネルギー講座

～楽しく節約家庭の省エネ～

主催：三鷹市
三鷹ネットワーク大学
日時：平成26年2月12日(水曜日)
午後2時～4時
場所：三鷹ネットワーク大学
対象：市民(在勤、在学含む)
定員：先着40名
料金：無料
申込先：三鷹ネットワーク大学(詳細は市報1月19日号か1月19日以降にHP参照)
問合せ：三鷹ネットワーク大学
(40-0313)

編集後記

あけましておめでとうございます。
今回記事にしましたスポーツGOMI拾い大会では、道路の見えにくい箇所に、たくさんのごみが落ちていることに驚きました。スポーツとして楽しみながら環境について考えることができる、スポーツGOMI拾い大会。こういった活動を通じてますます綺麗なまちになって欲しいものです。(入江)

今回の発行は平成26年4月の予定です。

発行：みたか環境活動推進会議
(愛称 みんなの環境)
連絡先：三鷹市環境政策課
電話 0422-45-1151 内線2523・2524
E-mail:kankyo@city.mitaka.tokyo.jp
本誌は、市役所、市政窓口、図書館、コミセンや市のHPから入手できます。